



浜 清水 勝義

山口県を訪ねて

随想



1歳ですよろしく



笑顔の素敵な蒼空くん。すくすく育ってね。

平成17年5月7日
父 真 さん
母 かおり さん

井上蒼空くん
(社宅)

6月に1歳になられるお子さんの写真を募集しています。背景が明るい横長の写真をお持ちのうえ、5月1日(月)~11日(木)の執務時間中に役場3階総務課秘書広報係へ(先着6名まで)。

広報モニターを募集します

「広報まさき」に対して、率直なご意見・ご要望をいただく「広報モニター」を募集します。分かりやすく親しまれる広報にするために、ぜひあなたのご意見を！

募集人員 2名
任 期 平成18年6月~平成19年3月
対 象 次の(1)から(3)に該当する方
(1)町内に居住する方
(2)松前町に選挙権を有する方
(3)広報モニターを経験したことがない方

主な活動内容
(1)広報モニター会議への出席(年2回程度)
(2)アンケート調査の回答(月1回)

謝 礼
1,000円/月×10か月=10,000円(年間)

募集期間
5月1日(月)~26日(金) 当日消印有効

申込方法
ハガキ又はファックスで住所、氏名(ふりがな)、年齢、職業、性別、電話番号、今までの広報紙を読まれての感想を記入のうえ、役場総務課秘書広報係へお申込みください。

選出方法
選出にあたっては、幅広い意見をいただくため、居住地域、年代、性別などを考慮して選出させていただきます。なお、選出された方には、6月上旬にお知らせします。

申込み・問い合わせ
〒791-3192
伊予郡松前町大字筒井631
役場総務課秘書広報係
☎985-4103 FAX 985-4148

この冬山口県の湯田温泉を訪ねた。目的は国宝瑠璃光寺五重塔内初公開(1月20日、2月12日)の拝覧だ。瑠璃光寺五重塔は、この地を治めていた大内義弘の菩提を弔うために建立されたもので、室町時代中期におけるすぐれた建築で、大内氏隆盛時の文化を示す遺構としても意義が深い。屋根は檜皮葺きで、軒の出が深く、軒反りの曲線がとても美しい。塔内の須弥壇は円型で他に例のない珍しいものだ。ここに阿弥陀如来

像と大内義弘のブロンズ像及び位牌が安置されていた。通常見ることのできない「お宝」を拝覧でき、500有余年の歴史の重みを感じた。優美な五重塔を見て次の言葉を思い出した。
「塔組みは、木組み
木組みは、木のくせ組み
木のくせ組みは、人組み
人組みは、人の心組み
人の心組みは、棟梁の工夫への思いやり
工夫の非を責めず、己の不徳を思え」

500年を越す歲月、大伽藍を支えた木匠たちの建築技術には敬服する。
湯田温泉に浸り、とらふぐのフルコースを戴いた。さすがに旬に食べる本場のふぐは、味・ポリウム共に満足した。
湯田温泉は防府で生まれた自由律俳句の俳人種田山頭火が、山を越え通った温泉である。「ほろほろ酔って、この葉ふる」酒を愛し温泉を愛した山頭火は、雲水放浪に生き、托鉢行乞の旅を続けたが、最後に松山の御幸寺山内の一草

庵に安住を決めたのも、この地に道後温泉があり一浴一杯の生活ができたからだろう。
山頭火を通じて愛媛と山口のつながりを感じた。
京都をモチーフに町作りがなされた、大内文化かおる「西の京」であり、幕末には薩摩藩と共に討幕運動の中心となり、続く明治維新では長州藩の中から多くの政治家を出した維新の策源地を訪ね遙かな遠い時を見る旅となった。